

セキュリティマネジメント学 ～理論と事例～

概要：

大学院におけるセキュリティ総合教育は盛んになっており、今後、工学系、その他広く情報系、経営系などで取り組まないところは少なくなっていくだろう。本書は、その際に暗号やネットワークセキュリティなどの狭い範囲だけでなく広い範囲を学ぶことのできる貴重な参考書/教科書となる。カバーする範囲は広いが、広い基礎知識を最初から持っている希少な人材でなくとも、関心に合う箇所から順に読みこなすことができる。

社会人でも、セキュリティの専門家は多いが、総合科学としてセキュリティを学び直したいという要求は強い。例えば、災害や危機対応には国の総力を結集しなければならないということは、今まさに全国民が認識している。工学、経営学、会計学、経済学、行動科学、法学、経営分野、金融分野、事故調査制度分野、環境分野のアプローチと事例で構成される本書は、社会に強く求められている。

構成：

- 第1章 セキュリティマネジメント学
- 第2章 工学的アプローチ
- 第3章 経営学的アプローチ
- 第4章 会計学的アプローチ
- 第5章 経済学的アプローチ
- 第6章 行動科学的アプローチ
- 第7章 法学的アプローチ
- 第8章 経営分野の事例
- 第9章 金融分野の事例
- 第10章 事故調査制度分野の事例
- 第11章 環境分野の事例

以上